

未曾有のコロナ感染症が世界を席卷した2020年。日常生活が変わってしまいました。この1年間、取材・撮影に、ご協力ありがとうございました。まだ、先が見えませんが、助け合いながらこの危機を乗り越えましょう！NPO 法人 調布市民放送局

## 当たり券はその場で金券に使える。がんばろう調布の「歳末スクラッチ」開始

新型コロナウイルスの感染拡大が続くなかで、東京都内には11月28日に酒類を提供する飲食店とカラオケ店を対象に、営業時間短縮の要請が出された。調布も例外ではない。コロナ禍で調布駅前広場の人通りも少ない。例年なら12月になれば、商店街も店も活気づくが、今年はいま一つ盛り上がらない。こうしたなかで「がんばろう！調布」をキャッチフレーズにした「歳末スクラッチ」が1日から始まった。調布市商工会と調布市の共催で、参加店で1回あたり500円以上の買い物をすると「スクラッチカード」が1枚もらえ（1回5枚まで）、カードの銀の部分をコインで削り、当たり券は500円の金券として使える。はずれ券はWチャンスを受けられる。

「40万枚発行して、21万6000枚が当たり券。100枚の内54枚が当たり券で、当たる確率は54%。パルコやトリエ京王など参加店は1000店以上です。発行の狙いは街の活性化、市内で買い物をしてもらい、街全体を賑やかにしていきたい」と、商工会の担当者は話す。このスクラッチはWチャンスになっており、チャンス券を5枚集めて商工会に送ると、1等の商品券5万円などが当たる。さらに「チャンス券サービスのある店」では独自のサービスを受けられる。「はずれでも捨てないでほしい」と前述の担当者。コロナで売り上げの落ちている店をこの歳末スクラッチで応援。「コロナに負けるな！調布」と皆で助け合い、エールを送りましょう。（大泉 洋一）

## 調布初「縄文の漆塗り遺物」、下布田遺跡で発掘

大きさは縦20cm×横10cmほど。表面を赤漆に覆われた遺物は、下布田遺跡低地部の泥炭層から発見された。何か器の一部なのか、はたまた他の道具の一部なのか、この遺物の用途は定かではない。弁柄と見られる赤色に染まり、漆表面は美しく光沢を放つ。当時としては高度な技術によって制作されたことが容易に推測できる。生地は木製か革製か、この結論も調査結果を待たなくてはならない。

縄文の地層から漆塗りの遺物が出土するのは調布では初めてのこと。通常、火山灰が堆積したローム層などでは、その強い酸性によって多くの有機物が痕跡を残さない。しかし今回は、沖積低地部の土壌をさらに約4mも掘り下げ、その下にある泥炭層の発掘を試みた。半分以上水に浸かった状態の泥炭層からは、他にも、長さ約1mと0.5mの栗とみられる木製の板や、猪と思われる動物の歯、様々な土器片などが発掘され、さらに今後の花粉分析では当時の植生が明らかになる可能性もある。

下布田遺跡は、調布市布田の府中崖線沿いにある。昭和54年には、滑車型土製耳飾りが国指定の重要文化財に認定された。その後、方形配石遺構や石棒・石刀など祭祀にまつわる数々の遺物が発掘され、平成17年には約12000m<sup>2</sup>が国の史跡として指定された。南関東では数少ない縄文晩期の遺跡で、当時の墓制や祭祀をはじめとする精神文化を探り、農耕社会へと移行する時代の複雑な社会構造を究明するうえでも重要な遺跡だ。発掘事業を行った調布市郷土博物館と調布市遺跡調査会は、「遺跡および周辺の植生や動物の生態、生活情報を知る重要な手掛かりになる」と今回の発掘成果に期待を寄せている。（近藤）

## 【FC 東京応援記】

チームから長谷川健太監督の続投が発表された。2018年シーズンから指揮をとり、2021年は4期目となる。FC東京は昨シーズンも今シーズンも異例のスケジュールで戦っている。しかしながらチームを上位に食い込ませ、若手の底上げにも成功している。監督としては常に全てのタイトルを狙っているはずだから、この順位や戦績は不本意かもしれないが、今シーズンもまだ2つのタイトルが眼前にある。チームは11月24日からACLのグループステージを戦っている。また、1月4日にはルヴァン杯決勝もある。頂は、目前だ！（日比生）



調布市立図書館は市内に11館あります。市民は歩いて10分で図書館を利用できる配置となっています。新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、サービスは制限、縮小している状況にありますが、身近に図書館があることで、本などを気軽に借り、インターネットなどでは調べきれないことを探したりできます。館によって少しずつ配架している本なども違いますので、散歩を兼ねていくつか回ってみてはいかがでしょうか。

# 2020年12月 番組表



<調布市民放送局の番組を見ることができます>

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

## 調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

月	火	水	木	金	土	日
8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55

### テレビ番組

1日	<p>① 「のろーよ！デンドー車いす プロジェクト」実証実験 経済産業省は、電動車いすの普及と利用促進、安全性の周知などを目的とした実証実験を調布市多摩川住宅で行いました。これから益々進む高齢化社会。高齢者の足として期待されています。</p> <p>② オンライン開催 ICT東京フォーラム2020 調布市民放送局が事務局を担当したフォーラム。コロナ禍で初めてのZoom ウェビナーを使用した開催でした。番組では、全体の簡単な紹介になりますが、フォーラムの記録映像は、下記で公開します。是非、災害にお役立て下さい。<a href="https://icttokyo2020.page.link/video">https://icttokyo2020.page.link/video</a></p> <p>③ 調布市国際交流協会主催「第25回日本語で話そう会」～今年はオンラインで～ コロナ禍の状況で開催そのものが危ぶまれましたが、初めての試みで、今年はオンラインで開催されました。日ごろ協会で日本語を勉強している外国人7名が登壇。流ちょうな日本語のスピーチが行われ、その様子がライブ配信されました。</p>	
16日	<p>① 65周年記念「調布市民文化祭」 コロナ対策を最優先に考慮しつつ、65周年記念調布市民文化祭が行われました。開会式、絵画展、フラワーデザイン展、民謡舞踊・新舞踊発表会、吹奏楽演奏会、市民将棋大会。各団体のコロナ対策順守により、文化祭は無事に終了しました。</p>	

### ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)		
月	放送日	内容ご紹介
12月	7日(放送) 14日(再放送) 21日(再放送) 28日(再放送)	宮本苑生監修「詩の世界」中井ひさ子詩集「渡邊坂」 時に関西弁のユーモアのセンスを光らせて、日常に混在する異次元をさりりと、垣間見せてくれます。作品は「死んだふり」「もういいかい」「だるまさんが転んだ」「枇杷の木」「法蓮通り」 朗読：峯田里香子

### HP

新型コロナウイルスの影響で家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見てくださいませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

👉 調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP) (すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)(2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局)(2015年～)



**遺付金詐欺が多い。ATMに誘導して犯人の口座に送金**  
電話で医療費や税金が戻ると嘘をつきATMから送金させる手口が目立つ。現金を受け取れるように勘違いさせて逆に犯人の口座に送金させる。「高齢者が狙われやすい。携帯電話をかけながら、ATMを操作している人を見かけたら、すぐに110番」と、調布警察署(電話042-488-0110)が注意喚起。

**冬は火災が多い**  
たばこ、ストーブ、こんろに注意  
市内の火災発生件数は46件(11/24)冬になると火災が多くなる。住宅火災で死者の発生危険が高い出火原因は①たばこ②ストーブ周り③こんろ。調布消防署(電話042-486-0119)は「コロナ禍で家にいることが多くなり、調理中のこんろには注意してほしい」呼び掛けている。



<ご意見・ご感想をお待ちしています> ●メール [catch@chofu-catch.sakura.ne.jp](mailto:catch@chofu-catch.sakura.ne.jp) ●☎070-5576-1429  
●郵便〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター-気付  
〔編集・発行〕NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14